

小学生の部 入賞

わたしのおじいちゃんは、ちょっとわがままだ。おばあちゃんの作るごはんにもんくを言ったり、何か気に入らないことがあると、きげんがわるくなったりする。

おばあちゃんにそれを言うと、「ひとりおやかただからね」とわらう。わたしは、「何それ?」と思った。

おじいちゃんは、だいくさんでしごとにいるいろなこだわりをもっている。わたしの家も、こだわってたててくれた。お母さんは、「もっとおしゃれな家がよかったなあ。」と書いていたけれど、すんでみると、「とてもすみやすい」と、言っていて、「じいじって、すごい!」と思った。ちょっとだけおばあちゃんの言っているいみが分かった気がした。

おじいちゃんは、ことし65さいになるのに、おもい木をはこんだり、高いやねの上へのぼったりしている。「じいじ、体に気をつけて、安全におしごとをがんばってね。」「すてきなお家をたててくれて、ありがとう。」

愛知県岡崎市 小学2年生

鈴木 那莉さん
すずき なり